

## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月7日

上場会社名 イハラサイエンス株式会社  
 コード番号 5999 URL <https://www.ihara-sc.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営統轄室長  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 長尾雅司  
(氏名) 中川路 豊

TEL 03-6721-6988

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	11,276	△19.7	1,755	△30.3	1,766	△32.2	1,231	△35.8
2019年3月期第3四半期	14,048	16.2	2,518	2.7	2,605	2.1	1,919	△1.4

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,236百万円 (△29.6%) 2019年3月期第3四半期 1,756百万円 (△16.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	117.99	117.47
2019年3月期第3四半期	187.09	186.76

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	22,469	16,965	75.1	1,598.40
2019年3月期	22,230	16,163	72.4	1,569.57

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 16,876百万円 2019年3月期 16,101百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	45.00	45.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	46.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	△9.7	2,800	△15.3	2,800	△17.4	2,000	△19.4	192.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	14,000,000 株	2019年3月期	14,000,000 株
2020年3月期3Q	3,441,754 株	2019年3月期	3,741,685 株
2020年3月期3Q	10,434,992 株	2019年3月期3Q	10,257,991 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税の影響が懸念されたものの、全体としては堅調に推移しました。一方で、世界経済は、米中の貿易摩擦や英国のEU離脱問題等により経済の減退が懸念され、先行き不透明な状況が続いています。

このような経営環境にあつて、当社グループは配管を科学し、「お客様の望む時に、望むモノを、望む価格で」お届けすることに全力を注ぎ、「最適配管システムで世界のお客様に感動を」の実現に向けて事業活動に取り組んで参りました。

販売面では、スマートフォンやデータセンター向けの半導体の需要減少によって半導体関連メーカーの設備投資が抑えられ、当社グループ製品の受注も不振でありました。また、建設機械市場及び産業機械・工作機械市場に向けた販売も、中国市場の冷え込みにより低迷しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は112億76百万円（前年同四半期比19.7%減）となり、営業利益は17億55百万円（同30.3%減）、経常利益は17億66百万円（同32.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億31百万円（同35.8%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

当社は製品構成から以下2事業部を報告セグメントとしております。

## (C P事業部)

半導体及び液晶製造装置市場向け、食品・医療市場向けに、クリーンな環境に対応した継手、バルブ、配管ユニット製品等を設計・生産していますが、半導体市場における設備投資の抑制に伴う需要低迷により、売上高は56億34百万円（前年同期比29.3%減）となり、セグメント利益は17億43百万円（同29.1%減）となりました。

## (G P事業部)

建設機械、工作機械、車両、船舶、化学プラント等の一般産業市場向けの継手、バルブ、配管システム等を設計・生産していますが、建設機械市場、産業機械市場における需要減少により、売上高は57億53百万円（前年同期比6.9%減）となり、セグメント利益は13億13百万円（同18.2%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億39百万円増加し、224億69百万円となりました。これは、新工場建設等の設備投資により有形固定資産が9億50百万円増加した反面、現金及び預金が9億13百万円減少したことなどによるものであります。

## (負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ5億62百万円減少し、55億4百万円となりました。これは、長期借入金が5億94百万円減少したことなどによるものであります。

## (純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ8億1百万円増加し、169億65百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益12億31百万円と配当金支払い4億61百万円などによるものです。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末72.4%から当第3四半期連結会計期間末75.1%となり、1株当たり純資産額は前連結会計年度末1,569円57銭から当第3四半期連結会計期間末1,598円40銭となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2019年11月8日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,186	5,272
受取手形及び売掛金	3,384	3,253
電子記録債権	889	966
商品及び製品	668	629
仕掛品	1,212	1,125
原材料及び貯蔵品	1,471	1,579
その他	217	241
流動資産合計	14,029	13,067
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,653	1,598
機械装置及び運搬具(純額)	980	1,152
土地	2,391	2,386
建設仮勘定	1,033	1,867
その他(純額)	58	62
有形固定資産合計	6,117	7,067
無形固定資産	413	424
投資その他の資産		
投資有価証券	1,230	1,230
長期貸付金	7	6
繰延税金資産	365	447
その他	67	226
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	1,670	1,910
固定資産合計	8,201	9,402
資産合計	22,230	22,469

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	824	862
短期借入金	1,000	997
未払金	311	322
未払法人税等	532	143
賞与引当金	—	275
役員賞与引当金	23	—
その他	141	243
流動負債合計	2,833	2,844
固定負債		
長期借入金	1,486	892
退職給付に係る負債	1,232	1,253
長期未払金	281	281
資産除去債務	70	71
長期預り保証金	160	161
固定負債合計	3,233	2,660
負債合計	6,067	5,504
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,564	1,564
資本剰余金	636	618
利益剰余金	16,612	17,163
自己株式	△2,963	△2,726
株主資本合計	15,849	16,619
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	215	254
為替換算調整勘定	35	2
その他の包括利益累計額合計	251	256
新株予約権	46	73
非支配株主持分	15	15
純資産合計	16,163	16,965
負債純資産合計	22,230	22,469

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	14,048	11,276
売上原価	9,774	8,029
売上総利益	4,274	3,247
販売費及び一般管理費	1,755	1,491
営業利益	2,518	1,755
営業外収益		
受取利息及び配当金	33	34
為替差益	40	—
持分法による投資利益	15	3
その他	16	14
営業外収益合計	107	51
営業外費用		
支払利息	10	9
為替差損	—	18
その他	8	11
営業外費用合計	19	40
経常利益	2,605	1,766
特別利益		
退職給付に係る負債戻入額	37	—
特別利益合計	37	—
税金等調整前四半期純利益	2,643	1,766
法人税、住民税及び事業税	847	634
法人税等調整額	△127	△99
法人税等合計	719	534
四半期純利益	1,923	1,231
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,919	1,231

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,923	1,231
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△148	38
為替換算調整勘定	△13	△27
持分法適用会社に対する持分相当額	△5	△6
その他の包括利益合計	△167	4
四半期包括利益	1,756	1,236
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,752	1,236
非支配株主に係る四半期包括利益	4	△0

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間（自2018年4月1日 至2018年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	C P 事業部	G P 事業部	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,797	6,107	13,905	143	14,048
セグメント間の内部売上 高又は振替高	173	71	245	—	245
計	7,971	6,179	14,150	143	14,293
セグメント利益	2,460	1,606	4,067	45	4,112

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない商品売上及び賃貸不動産売上であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,067
「その他」の区分の利益	45
セグメント間取引消去	△18
全社費用 (注)	△1,575
棚卸資産の調整額	—
四半期連結損益計算書の営業利益	2,518

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

## II 当第3四半期連結累計期間（自2019年4月1日至2019年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	C P 事業部	G P 事業部	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,488	5,656	11,144	131	11,276
セグメント間の内部売上 高又は振替高	145	96	242	—	242
計	5,634	5,753	11,387	131	11,519
セグメント利益	1,743	1,313	3,056	51	3,108

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない商品売上及び賃貸不動産売上であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,056
「その他」の区分の利益	51
セグメント間取引消去	1
全社費用 (注)	△1,354
棚卸資産の調整額	—
四半期連結損益計算書の営業利益	1,755

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。